

報道発表資料の配付日時 11月22日(水) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度「障害者の生涯学習推進アドバイザー」派遣事業 「障害者の生涯学習についての学習会」	
概要	「障害者の生涯学習の場のさらなる拡充」のため、専門家による基調講演及び実践者による事例発表をオンラインにて配信する学習会を開催。 ※詳細は別添の実施要項を参照	
参考	<p>○ 平成26年の「障害者権利条約」の批准や、平成28年の「障害者差別解消法」の施行を受けて、平成29年に「特別支援教育の生涯学習化に向けて」という、文部科学大臣メッセージが発出されて、都道府県や市町村における取組が本格化。</p> <p>○ 道教委では、R2～4年度まで、文部科学省の委託事業を活用して、「障害者の生涯学習コンソーシアム形成事業」に取り組み、卒業後の学びの場の整備・拡充について、情報の共有や方策を検討、モデルプログラムや共生社会コンファレンスを実施。</p> <p>今年度についても、文部科学省の委託事業を引き続き活用して、「障害者の生涯学習支援体制構築モデル事業」に取り組み、多様な主体が連携して行うモデルプログラム、学びを生み出す人材の養成、地域全体の理解促進や機運醸成など、昨年度の地域連携コンソーシアムの議論や道内各地から寄せられた意見や要望、文部科学省の施策の方向性を踏まえた事業構成で、事業を実施しているところ。</p>	
報道(取材)に当たってのお願い	当日の取材・報道についてお願いいたします。 ※学習会の模様は、オンラインで視聴いただければと思います (接続情報をお知らせいたしますので、担当までご連絡ください)	
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)
担当(連絡先)	空知教育局教育支援課社会教育指導班 (担当者: 是安) TEL ダイヤルイン 0126-20-0139 内線 6-450-3227	

令和5年度「障害者の生涯学習推進アドバイザー」派遣事業  
「障害者の生涯学習についての学習会」実施要項

- 1 目的 学校卒業後の障がい者の学びの機会拡充に向けた取組の開始や拡充を検討する団体の職員が、事例等をもとに必要な専門的知識や技術について学び、障害者の地域における持続可能な学びの場のさらなる拡充を図る。
- 2 主催 北海道教育委員会
- 3 主管 北海道教育庁空知教育局
- 4 後援 空知社会教育研究協議会（SSKK）
- 5 期日 令和5年（2023年）12月5日（火） 9：30～12：00
- 6 会場 Web会議システム（Zoom）を使用した遠隔による実施  
・配信：北海道空知総合振興局 ・受信：各所属等
- 7 参加対象 空知管内各市町教育委員会職員、その他障害者の生涯学習支援に携わる者
- 8 日程

9:30	9:40	10:30	10:40	11:20	12:00	
開会	説明	講演	休憩	事例発表①	事例発表②	閉会

- 9
- (1) 講演「障害者の地域における持続可能な学びの場のさらなる拡充のために」  
講師：国立市教育委員会教育部公民館館長補佐（生涯学習課課長補佐兼任）  
社会教育主事、文部科学省 障害者の生涯学習推進アドバイザー  
井口 啓太郎 氏
- (2) 事例発表①「Let's try! パラスポ」の取組について  
発表者：北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課人材育成・開発グループ  
社会教育主事 南 民雄 氏  
協力者：北海道教育大学岩見沢校スポーツ文化専攻アダプテッド・スポーツ研究室  
准教授 大山 祐太 氏
- 事例発表②「いわみざわアート・アカデミー」の取組について  
発表者：岩見沢市健康福祉部福祉課  
主幹 内山 充人 氏  
協力者：北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻アートマネジメント美術研究室  
教授 三橋 純予 氏

10 参加申込み

- (1) 申込み締切は令和5年（2023年）11月27日（月）17時です。  
(2) 下記 URL 又は右記の二次元バーコードから簡易申請システムを利用してお申込みください。

【URL】 <https://www.harp.lg.jp/NT2FSAp9>



11 参加方法

- (1) インターネットに接続できる環境、機器（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）が必要となります。接続に要する回線通信料は参加者の負担となりますことを御了承願います。  
(2) 参加決定後に、本研修会に参加するID等をお知らせします。

12 その他

参加にあたって配慮が必要な場合は、必要な措置を講じますので、申込みの際、備考欄に御記入ください。

13 問合せ先

担当：空知教育局教育支援課社会教育指導班主査 是安 聡一郎  
電話：0126-20-0139（直通）又は 011-585-6101 音声案内後 17242  
E-mail：koreyasu.souichirou@pref.hokkaido.lg.jp

# 障害者の生涯学習 についての学習会

オンライン  
開催



令和5年(2023年)

12月5日(火)  
9:30-12:00

障害者の生涯学習に関する  
学びを深めてみませんか?

## 基調講演

演題 障害者の地域における持続可能な学びのさらなる拡充のために

国立市教育委員会教育部公民館館長補佐  
(生涯学習課課長補佐兼任)・社会教育主事  
文部科学省 障害者の生涯学習推進アドバイザー

井口 啓太郎 氏

社会教育・生涯学習の専門職として約20年間、教育行政に携わる。直近では2018年から4年間、国立市から文部科学省に出向して障害者の生涯学習政策を担当。2022年より現職に帰任し、再び障害者の社会教育実践の現場に関わる。



詳細は実施要項をご覧ください

【実施要項】



【参加申込】



## 事例発表①

障害者とスポーツ

- 事例発表者  
北海道教育庁生涯学習推進局  
社会教育課人材育成・開発グループ  
社会教育主事 南 民雄氏
- 協力者  
北海道教育大学岩見沢校  
芸術・スポーツ文化学科スポーツ文化専攻  
アダプテッド・スポーツ研究室  
准教授 大山 祐太氏

## 事例発表②

障害者と芸術

- 事例発表者  
岩見沢市健康福祉部福祉課  
主幹 内山 充人氏
- 協力者  
北海道教育大学岩見沢校  
芸術・スポーツ文化学科美術文化専攻  
アートマネジメント美術研究室  
教授 三橋 純予氏

※左記の二次元バーコードから、実施要項の  
閲覧や参加申込が可能です。

問合せ先:北海道教育庁空知教育局教育支援課社会教育指導班  
電話:0126-20-0139(直通) 担当:是安(これやす)